●マーダーミステリー「胤が森の館殺人事件」

戦国時代から続く足軽大将の末裔、実森家の館は人里離れた山奥にある。
広い屋敷、四季折々の植物が美しい日本庭園。
その佇まいは、歴史ファンならだれでも「一度は訪れたい館」として人気があった。
特に「開かずの間」に安置されているご神体の「ミイラ」には謎が多く、人々はその魅力に引き付けられていた。

現在の当主・実森大地は数々の歴史的遺産に溢れるその館を広く一般公開することに積極的である。
館内を巡る「古民家ツアー」も人気で、今日も６人の参加者があった。
天候に恵まれ、ランチをはさんだツアーは楽しく終わるはずだった、が、事態は一変した。
古物商の唐守伊佐次が遺体で発見されたのだ。
そして遺体のそばには、呪いの言葉が書かれた謎の手紙が落ちていた。

実はこの館の裏手にある樹海「胤ヶ森」は「呪詛の森」とも呼ばれている。

山奥の館に警察が到着するまでには時間がかかる。
参加者たちは今後のことを話し合うことにした。
唐守の死は呪いなのか、犯人はこの中にいるのか。

●イベント概要（マーダーミステリー）
古民家ツアーの最中に起こった殺人事件をベースとしたシナリオの中で、「事件に関係する登場人物」になりきって物語を楽しんで頂く会話型の推理ゲームです。
参加者は話し合いや調査を重ね、個々の参加者に設定された秘密のミッションの達成と、登場人物の中に潜む犯人を捜し出し（犯人役は逃げ切る）ことで事件解決を目指します。
登場人物によっては隠しておきたい事実や別の目的があるため、騙し合いのような思考と交渉を中心に、ミステリー物語の世界を体験できます。
一度参加してしまうと全ての謎がわかってしまうため、参加できるのは生涯で一度きりです。
また参加者の行動や発言により物語の展開やエンディングが大きく変化します。
そのためその場限り、その参加者限りの物語が紡がれていくリアル体験を味わうことができます。

●ご予約方法

※定員は６名です。定員になり次第受付を終了いたします。
！！ご予約人数が6名に満たない場合、前日に公演中止のご連絡をさせていただきます。

・ご予約は予約フォーム（日付指定）からお選びいただきご予約をお願いいたします。
・各公演開始３０分前より受付開始となります。
　お待ちの時間には「事件概要」と「登場人物の紹介」を予めお読み頂けます。
　お菓子、お茶をご用意しておりますのでお召し上がり頂きつつお待ちください。

・開始時間に遅れますと他の参加者のご迷惑になりますので、お時間には余裕をもって開始５分前までにお越しください。
・飲酒されているお客様のご入場はお断りいたします。
・受付時にご本人様確認のため、ご予約名をお伺いします。
・やむを得ない事情等で公演直前にキャンセルをされることもあるかと存じますが、定員に満たない場合は開催を見送らせて頂くことになりますので、キャンセルはご遠慮いただきます様お願いいたします。